●施設の概要

| 施設名 | 岐阜ファミリーパーク | 所管課 | 都市建設部 | 公園整備課 |
|-------------|--|-----------------------------------|------------------------------|----------------------------|
| 所在地 | 岐阜市北野北、出屋敷及び山県北野地内 | | | |
| 指定管理者名 | ファミリーパークホールディングス | | | |
| 指定期間 | 令和 4年 4月 1日 ~ 令和 9年 3月31日 | 1 | | |
| 選定方法 | ✓ 公募 | 非公募 | | |
| 料金制 | ☑ 使用料 □ | 利用料金 | | 料金徴収なし |
| 指定管理委託料(年額) | 101, 090, 000円 | | | |
| 施設の設置目的 | 市民のみならず県外からも多くの方が訪れ. り、また、岐阜市少年自然の家との連携に 設置。 | | | |
| 施設概要 | ・開設面積541, 443㎡ ・こどもゾーン【サイクルモノレール、スゴーカート、長大ローラーすべり台、芝すくすくランド(幼児用遊具)ジェロニレ)など】 ・スポーツレクリエーションゾーン【野球コート(全天候型10面)、ミワクル広場 | 滑り、ふわふわド モ砦、管理棟(事 場(1面)、サッ: | ーム、くもの 務所、フード カー場兼ラグ l | 巣遊具、ハチの巣遊具、 コーナー、休憩所、トイ |

●利用状況 単位:名 単位:円

| | | こどもゾーン | スポレクゾーン | ミワクル広場 | 利用者合計 | 料金収入 |
|------|-----|----------|---------|---------|----------|--------------|
| R1年度 | 上半期 | 236, 072 | 49, 113 | 37, 296 | 322, 481 | 27, 940, 985 |
| | 下半期 | 231, 878 | 29, 670 | 24, 624 | 286, 172 | 25, 160, 670 |
| | 合計 | 467, 950 | 78, 783 | 61, 920 | 608, 653 | 53, 101, 655 |
| | | | | | | |
| R2年度 | 上半期 | 156, 149 | 26, 298 | 8, 364 | 190, 811 | 19, 746, 900 |
| | 下半期 | 223, 249 | 29, 172 | 19, 608 | 272, 029 | 28, 323, 360 |
| | 合計 | 379, 398 | 55, 470 | 27, 972 | 462, 840 | 48, 070, 260 |
| | | | | | | |
| R3年度 | 上半期 | 211, 414 | 30, 744 | 10, 974 | 253, 132 | 26, 487, 240 |
| | 下半期 | 242, 650 | 42, 414 | 18, 444 | 303, 508 | 31, 457, 530 |
| | 合計 | 454, 064 | 73, 158 | 29, 418 | 556, 640 | 57, 944, 770 |
| | | | | | | |
| | 上半期 | 236, 195 | 57, 572 | 24, 204 | 317, 971 | 29, 842, 150 |
| R4年度 | 下半期 | 221, 792 | 39, 563 | 20, 178 | 281, 533 | 26, 805, 150 |
| | 合計 | 457, 987 | 97, 135 | 44, 382 | 599, 504 | 56, 647, 300 |
| | | | | | | |
| | 上半期 | 197, 140 | 59, 588 | 29, 386 | 286, 114 | 24, 258, 270 |
| R5年度 | 下半期 | | | | | |
| | 合計 | 197, 140 | 59, 588 | 29, 386 | 286, 114 | 24, 258, 270 |
| | | | | | | |

●業務の履行確認

| ●業務の履行確認 区分 | 確 認 事 項 (運営業務について) | 履 行 状 況 (実施内容・時期等) |
|----------------|--|---|
| | 1 公園全般の業務の実施 | 1 業務日報:毎日(日報提出)、業務報告:毎月(月報提出) 2 利用者へ必要な情報の提供:案内看板の適切な設置・園内放送やホームページのお知らせ欄を活用、特に新型コロナウイルス感染拡大防止を呼びかける注意喚起看板の設置や消毒液の設置・園内放送の徹底 3 施設利用者把握:アンケートの実施、ホームページでの意見聴取を常時実施 4 ファミリーパーク各施設の協働体制:少年自然の家、体育館の参加による協働体制を整備 5 地域機関との連携:緊急時等の対応は、地域を管轄する機関(警察、消防、地元自治会等)と連携し、安全対策(防犯活動)や自然災害対応(防災士の配置や防災備品の充実)を実施 6 管理要員の適正な配置:毎月の勤務体制表にて実施 7 ファミリーパーク運営協議会の開催:三輪北自治会連合会、地域市議会議員、岐阜市職員で構成 年2回開催予定(第1回運営協議会を10月19日に開催予定) 8 日常安全管理:安全管理マニュアルや防犯器具をを常備し、送迎カートやシャトルカーの緊急時の使用を実施 |
| 利用者 | 2 有料公園施設 (供用日・時間の遵守、 施設貸付、利用受付及 び使用料徴収業務) | 1 有料施設の適切な管理:供用日・供用時間は仕様書を遵守 2 施設の安全運航:施設のメンテナンスについては事前に周知し、緊急時はホームページ等を活用し周知 3 施設貸付:スポーツ施設の利用促進を図るため、ホームページと岐阜市公共施設予約システムのページをリンクさせ活用 4 使用料の徴収:使用料の取扱いについては細心の注意を払い、複数人でのチェックを実施 5 ミライロの施設登録を行い、使用料減免手続きの利便性向上に努めた。 |
| サービス | 3 ミワクル広場の維持管理 | 1 専属の監視員の配置: 土日祝日及び学校の長期休暇に合わせ専属の監視員を常駐 2 安全対策: 放送設備の設置や熱中症対策に緑のカーテン設置やパラソルベンチ、飲み物の自動販売機及びミスト遊具の設置等 3 施設利用者把握: 利用者アンケートは随時実施 4 ジャンピングボムのボール点検は随時実施 5 遊具周辺の基礎段差の修繕 |
| | 4 駐車場の維持管理 | 1 臨時駐車場(未舗装)の管理:定期的な除草作業を行い、適切な管理を実施、地表面の不陸整正等の実施、フェンスの修繕を随時実施、スポレクゾーン駐車場の位置標示実施 2 こどもゾーン駐車場:ゲートの閉鎖により夜間及び休日の管理を適切に実施し、経年劣化による路面修理を実施(舗装面補修) 3 スポレクゾーン駐車場:常時使用可能 4 おもいやり駐車場:劣化したコーンの交換、案内板の設置を行い適切に管理を実施 |
| | 5 広報の方策について | 1 ホームページとInstagramによる公園情報の発信、園内パンフレットの作成:3ヶ国語(日本語・英語・中国語)に対応 2 岐阜市広報誌及び民間広報誌への情報提供:イベントなど、市民への広報は岐阜市広報紙を活用、フリーペーパー等の情報誌にも施設情報等を掲載 (月刊ぶらざ他) 3 地域への情報提供:地元自治会、小学校等へ適時案内チラシを配布 4 情報サイトへの施設情報の掲載:専門誌・情報誌に掲載 |

| 区分 | 確認事項 | | | 履行状況 |
|------------|------------------------------|------|-----------------|--|
| <u>Б</u> Л | 唯 祕 尹 墳 | 履行状況 | 履行実施月 | 備考 |
| | 1 お客様ドーナツプレゼント 事業 | 実施 | 通年 | 回数券3,000円分でドーナツ1個をプレゼントし、回数券の販促と利用者増に繋げた。 交換数はR5上半期838個(R4上半期1,016個) |
| | 2 岐阜ファミリーパーク× 岐阜バス共同企画の実施 | 実施 | 通年 | 岐阜バスとの共同企画として、岐阜バスを 利用して来園した方に「1DAY Freeパス ポート」やドーナツ、オリジナル缶バッジ などをプレゼントした。1DAY Freeパス ポート引換数 R5上半期229名 (R4上半期177 名) |
| | 3 高校生による花苗の 栽培品の活用 | 実施 | 6月 | 岐阜農林高校生徒が栽培した花苗2,000株 を花壇に植栽した。 |
| | 4 熱中症対策及び省エネ対策 | 実施 | 6月 | 省エネ対策/果実の収穫を兼ねた緑のカーテン(ゴーヤ、四角豆)を、管理棟休憩所南側、ボート乗り場待合所及びミワクル広場の3か所に設置し、利用者の熱中症対策を講じた。 |
| | 5 ふれあい温室の活用 | 実施 | 通年 | 屋根の改修を行うとともに、温室で草花の種から栽培を実施した。 園内活用の花苗やラベンダーの苗木の栽培 (挿し木による栽培)を行った。新たにネモフィラの花の栽培を開始 |
| | 6 シャトルカーの運行 | 実施 | 通年 | こどもゾーンとスポレクゾーンを結ぶシャトルカー(新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施)を運行している。(土日祝日運行) |
| | 7 キッチンカーの導入 | 実施 | 通年 | 利用者への食の提供とフードコーナーの待ち時間の短縮のため、土日祝日にこども ゾーンにてキッチンカー (新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施)を導入している。 |
| | 8 公園内送迎カート運行 | 実施 | 通年 | こどもゾーンとミワクル広場での送迎カート(新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施)を運行している。 |
| 自主事業・ | 9 岐阜バス ラッピングバスの運行 | 実施 | 通年 | 岐阜バス車両にファミリーパークオリジナ ルラッピングを施し公園をPR |
| 提案事業 | 10 鯉のエサ販売 | 実施 | 通年 | こどもゾーン太陽の池に錦鯉を飼育し、鯉 のエサを販売 |
| | 11 障がい者就労支援 事業所との連携 | 実施 | 通年 | 障がい者就労支援事業所を利用する2名 が園内美化作業を週3日間実施 |
| | 12 園内パンフレット 多言語化 | 実施 | 通年 | 外国人向けの英語・中国語版も作成し多言 語に対応した。 |
| | 13 こいのぼりまつり | 実施 | 5月5日 | 特設ステージでは地元保存会の雨乞い太鼓踊りや太鼓演奏を実施。また、ゆるキャラ(うーたん、FC岐阜ギッフィー)による、ダンスやミニゲーム、記念撮影会などを行い来園者と交流を図った。 ビンゴ大会では、小学生以下400名にカードを配布し、乗り物回数券やお菓子の詰め合わせをプレゼントした。 (来園者約6,000名) |
| | 14 七夕まつり | 実施 | 6月23日~ 7月7日 | 管理事務所前と多目的ホール内の2カ所に 七夕飾り用笹を設置した。多くの来園者に よって約400枚ほどの短冊が飾られた。 |
| | 15 ラベンダーの花プレゼン ト | 実施 | 6月25日 | 園内で栽培したラベンダーを収穫、来園者 のうち100名にプレゼントした。 |
| | 16 こどもお仕事体験 | 実施 | 8月18日 | 小学生を対象とした岐阜ファミリーパークのお仕事体験を実施。19名の参加があり、 園内パトロールや園内放送等を体験した。 |
| | 17 園内トイレの洋式化 | 実施 | 9月19日 | こどもゾーン正門トイレ男女各1台を洋式に交換した。 こどもゾーン管理棟多目的トイレ1台にウォシュレット機能を備え付けた。 |
| | 18 大道芸人の招待 | 実施 | 9月16日~ 9月18日 | 来園者に楽しく過ごしてもらえるよう、大 道芸人を招待し、ショーを実施 |
| | 19 公園を拠点とした 自然学習会の実施 | 実施 | 9月27日 | 地元小学生による石田川の生き物調査 (三輪北小学校3年生が参加) 少年自然の家との協働 |

| 区分 | 確認事項 | | | 履行 状況 |
|-----------|-----------------------|------|-------|---|
| | 唯心节境 | 履行状況 | 履行実施月 | 備考 |
| | 1 建物、工作物、設備維持 管理業務 | 実施 | 通年 | 1 日常点検業務:環境整備業務と共に実施し、定期管理業務も随時実施こどもゾーン・ミワクル広場遊具劣化点検実施 電気施設保安点検年次点検(8月8日実施) 2 安全に対する意識:職員研修(主任研修及び全員朝礼)などを通して、安全に対する意識の向上を図った。(9月9日研修実施) 3 施設維持管理:スタッフによるパトロールを実施し、適宜修繕を実施している。 4 大工経験者による迅速な修繕実施 |
| | 2 保安警備業務 | 実施 | 通年 | 1 管理棟警備 夜間及び休日の管理棟の警備は、民間警 備会社による機械警備を実施し、異常発 生時には、即時対応が可能である。 2 緊急連絡体制 緊急連絡網を確立し、迅速な報告を受け ることができるような体制としている。 3 不審者対応 パトロールカーによるパトロール実施、 事務所及びスポレクゾーンに防犯器具 を常備している。 |
| | 3 園内清掃業務 4 便所清掃業務 | 実施 | 通年 | 日常点検作業 開園前に全員園内清掃実施、常時2名が 日常的な建物清掃と便所清掃を実施、 業者による定期的な清掃業務実施 |
| 施設管理 | 植物管理業務について | | | |
| NODA EMPL | 1 芝生管理 2 除草、草刈 | 実施 | 通年 | 1 芝生管理 緑化スタッフの配置。スポレクゾーンの 芝生広場では、職員にて月2回草刈りを 実施。さらに、乗用芝刈り機を使用し 大規模な管理を年2回実施(肥料の施 肥等、除草及び草刈り) 2 除草作業 園路施設周辺における除草作業は、専属 職員の配置を行い、常時4名で実施 3 安全講習 草刈作業は従事者全員が刈払機の講習を 受講 新人3名(6月29日受講) |
| | 3 樹木管理 4 花壇等管理 | 実施 | 通年 | 1 公園管理業務経験者による園内パトロールの実施 2 樹木管理 有資格者による適切な状況判断による 管理の実施(枯損木、剪定処理等) 森林組合にて枯木処理 3 花壇管理 職員による花壇管理の実施。提携している岐阜農林高校からの花壇用花苗を 活用。また、温室にて栽培している季 節の花苗株の活用(ラベンダー栽培) 4 チェンソー安全講習受講済み |
| | 5 動物飼育 | 実施 | 通年 | こどもゾーンボート池や野球場前の観賞池では、市民の心をいやす錦鯉を飼育。また、園内にてメダカの採卵区域を設置し、生育を試みイベント時に来園者プレゼント予定 |

| 区分 | 確認事項 | 履 行 状 況 (実施内容、時期等) |
|------|------------------------------------|---|
| 施設修繕 | 修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管 ・整備 | (4月) ハーマー (4月) ルーン (4月) |

| 区 分 | 確認事項 | 履行状況(実施内容、時期等) |
|-------------|---|--|
| 区 分 施設修繕 | 修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・ 治定管理者のノウハウを生かした修繕・ 整備 | (9月) スーパーモービル ・8号車サ駅加を持ちにカーラー交換 ・6号車サ駅加を持ちにカーラー交換 ・6号車車・10月車・2号がよりにある。 ・15号車・15号車・15号がよりに対します。 ・15号がカート・15号がカート・15号がカート・15号がカート・15号がカイル交換 ・5の他・ぶわが、一ム囲い杭交換 その他・ぶわが、一ム囲い杭交換 その他・ぶわが、一ム囲い杭交換 ・10月) な修繕等) (4月) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| | | |

| □ 八 | ■ 一体 | 医 仁 华 汨 (中族市家 味知笑) |
|---------------|---------------------|---|
| 区分 | 確認事項 | 履 行 状 況 (実施内容、時期等) 1 その他の留意事項 ・常に利用者の声に耳を傾け、サービス向上に努めてい |
| 危機管理・ 法令遵守 | その他の留意事項、関係法令の遵守、個人 | る。 2 関係法令の遵守 ・すべての法令について、遵守の徹底を図り、さらに市の 条例及び規則を遵守し、社会的常識に適正に対応するよ う努めている。 3 個人情報の限援 ・個人情報の取扱いについて、職員研修にて周知の徹底を 図っている。 4 非常時の対応を想定し各種講習会を実施 ・防火管理者を複数名配置 ・責任者から執行役員までの緊急連絡網を整備し、緊急時 |

●利用者評価

| ●利用者評価 | |
|---------------------------|--|
| 利用者アンケートの 実施状況 | こどもゾーン225名 ミワクル広場200名 計425名から回答を得た。 (実施期間:令和5年4月1日~令和5年9月30日) |
| 利用者アンケートの実施結果 | ○こどもゾーン |
| 利用者からの 要望・苦情と 対処・改善 | ボートに乗る際、池に所持品を落とし、職員に探してもらったが見つからなかった。 →ボート乗り場にネットを張り、落としてもすぐに拾えるようにした。 |

●指定管理者の選定基準に基づく評価

| | | Ê基準に基づく評価 │ │ | | | 評 価 | |
|----------------------|------------------------------|--|--|-----------|-----|-----------|
| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 指定 管理者 | 所管課 | 評価 委員会 |
| | | 市民が平等に利用できるため | 〇有料公園施設や駐車場の 利用について平等性を保つ 姿勢や方策を実施している | А | А | А |
| 公平性 透明性 | 住民の平 等利用が 確保され | の基本的な考え方についての 評価 | 〇法令等で禁止されている 行為、危険行為、迷惑行為 について使用の制限などを 実施している | А | А | А |
| | ること | 当該都市公園に関する情報の 公開、広報の方策についての 評価 | ○当該都市公園について、 広く利用情報を公開、発信 する姿勢、方策を実施して いる | А | А | А |
| | | | 区分評価 | | _ | А |
| | | 事業計画書の内容における基 本的な考え方についての評価 | | А | А | А |
| | | | 〇各施設の維持管理のた め、各施設の特性を理解し て管理・運営している | А | А | А |
| | | 園内の施設等管理に対する考 え方についての評価 | 〇施設(有料公園施設については除く)の維持管理のため、安全性、機能保全、 快適性を確保する管理・運営を実施している | А | А | А |
| | 事業計画 書の内容 が、対象 | | 〇公園利用者が快適に過ご すことのできる芝生管理、 草刈、樹木剪定を実施して いる | А | А | А |
| 効果性 | 施設の効 目的大限 最大 を発するも | 有料公園施設運営に対する考 え方についての評価 | 〇有料公園施設を利用者が 快適に利用できるための方 策を実施している | А | А | А |
| | のである こと | | ○管理の質及び利用者サー ビスの向上に対する具体的 な方策を実施している | А | А | А |
| | | 管理の質及び利用者サービス の向上に対する取り組みにつ いての評価 | 〇利用者ニーズや苦情に対 する把握方策及びその対応 策を実施している | SS | ss | SS |
| | | | 〇当該公園全体の利用促進 に対する方策を実施してい る | А | А | А |
| | | その他応募者の独自提案 | 〇その他公園の設置目的を 最大限に発揮できるような 独自提案について実施して いる | А | А | А |
| | | 区分評価 | | | | |
| | | 「事業計画書の内容が管理経 費の縮減が図られるものであ ること」に対する基本的な考 え方についての評価 | に発揮できるための、効率 | А | А | А |
| | 事業計画 書の内容 | 管理に係る経費の縮減に対す | 〇指定管理経費を縮減する ための方策を実施して、指 定管理料に反映されている | А | А | А |
| が、管理 経費の縮 減が図ら | が、管理 経費の縮 減が図ら れるもの | る取り組みについての評価 | 〇スタッフ(採用予定者も 含む)の配置は適正なもの となっている | А | А | А |
| | であること | 有料公園施設の利用促進に対 する評価 | 〇有料公園施設の収入増加 を図るための方策を実施し ている | А | А | А |
| | | その他経費縮減について応募者の独自提案 | ○経費縮減について応募者 の独自提案を実施している | А | А | А |
| | | | 区分評価 | | | Α |

| | | | | | 評 価 | |
|------------|------------------------------------|---|---|-----------|-----|--------|
| 区分 | 選定基準 | 評価項目 | 具体的な業務要求水準 | 指定 管理者 | 所管課 | 評価 委員会 |
| | | | 〇業務を遂行できるための 安定的な経営基盤を有して いる | А | А | А |
| | | | 〇業務を遂行できる適正な 団体構成となっている | А | А | А |
| | | | 〇組織及びスタッフ (採用 予定者も含む) の経歴、保 有する資格が適正であり、 ノウハウ、専門知識等を使 い管理している | А | А | А |
| | | 当該団体の業務遂行能力についての評価 | 〇業務を遂行するにあたり、スタッフ(採用予定者を含む)の管理、適正な監督体制をとり、人材育成の方策を実施している | А | А | А |
| eta eta ku | 事業計画 書に沿っ た管理を 安定して | 書に沿っ た管理を 安定う 物的 能力 能力 が 能力を | ○施設の日常点検、定期点 検など、異常を早急に発見 しようとする方策を実施し ている | А | А | А |
| 安定性安全性 | 行う物的 能力、人 的能力を | | 〇異常があった際に、応急 措置を行う体制が整ってい る | А | А | А |
| | 有していること | | 〇法令を遵守する重要性や 個人情報保護について理解 し、情報の漏洩を防ぐため の方策を実施している | А | А | А |
| | | | 〇事故を予防するための体 制が整っている | А | А | А |
| | | | ○事故の発生時に被害者へ の対応及び施設の復旧など の方策を実施している | А | А | А |
| | | 緊急時における対応について の評価 | 〇大雨、地震などの災害発生が予想されるとき、または発生した時の体制が整っている | А | А | А |
| | | | 〇災害発生後の対応について、罹災状況の確認と早急な復旧をする態勢が整っている | А | А | А |
| | | | 区分評価 | | | Α |
| | 事業計画 書の内容 が、岐阜 | | 〇地元での社会活動を具体 的に実施している | А | А | А |
| | 市あるい は施設が ある特定 の地域 (以下 | 市あるいは施設がある特定の地域に以下「地元」によいの語性という。異ないの活性化貢献できる内容であるかの評価 | 〇公園の特徴を理解し、地 元への配慮等を実施してい る | А | А | А |
| 貢献性 | | | 〇地元の法人その他の団体 の育成施策を実施している | А | А | А |
| | | | 〇地元の住民、高齢者、障害者等の雇用が確保されている | SS | SS | SS |
| | کے | | 区分評価 | | | S |

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

| <u> </u> | 出かに対する日に計画(及省、味趣と肝次束など) |
|-----------------------|---|
| 前回までの意見を 踏まえた取組み状況 | 利用者の要望に応えるため、土日祝のキッチンカーの導入台数を2台の継続、来園者増が見込まれるゴールデンウィーク及び4月、5月の家庭の日にグルメフェアを開催し、キッチンカー増設5台により、フードコーナーに客が集中することを回避した。また新たにお盆期間にキッチンカーを2台導入し、好評を得た。 施設修繕は迅速に実施したほか、防災対策として新たに排水用大型ポンプ、水で膨らむ土のう袋を用意、安心安全に公園を利用してもらえる環境を整えた。さらに地上デジタル放送が受信出来るよう整備し、情報の収集に取り組んだ。 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら安全な公園利用を実施した。 イベント時の企画に向けて、シイタケ栽培、メダカの育成を行った。 |
| 今期の取組みに対する評価 | ②園利用者からの苦情や施設が起因となる事故・事件等の発生はなく、適正に管理できている。 安全第一の公園管理として遊具等の確実な点検を実施している。 有料遊具の定期点検(毎日点検、毎月点検、基準診断・劣化診断)や安全確保のため定期的な支障 木や支障校撤去等を実施している。 |
| 今後の取組み | アンケート調査を実施し、公園利用者の意見を取り入れ、利用者サービスの充実を図っていく。 遊具の日常点検等各種講習会へ参加する。 利用者に対しホームページやSNS等で情報の提供を行いメディアの活用をより多くし、公園のPRに努めていく。(各情報誌に掲載、観光拠点にパンフレットの配置) 四季折々の花で飾る花壇管理を行っていく。(岐阜農林高校との連携) 家族の楽しみや地域の活性化を目指したイベント開催「スポレクフェスティバル、お正月リースづくり、FC岐阜親子サッカー教室、ファミリーフェア」等を実施していく。 公園施設の修繕について、技能スタッフの配置や業者依頼するなど、適宜実施していく。 スタッフの育成に向けて、全体朝礼時にロールプレイを用いて指導を実施、接遇対応の向上に努めていく。 報告事項は速やかに伝えるよう、市との連携をより一層密にしていく。 マアミリーパークを訪れていただくすべての来園者に、楽しく安全で気持ち良く過ごしてもらえるようスマイルあいさつ運動を継続する。 引き続き新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みを実施する。 財 岐阜パスと共同で土日祝日に路線パスで来園された方へ「1DAY Freeパスポート」やオリジナル缶バッジ等をプレゼントする事業を継続する。 テニス場利用者及び野球場利用者のためのシャワールーム(温水)を設置する。 |

●所管課の意見

- ○すべての業務において着実に履行できている。
 ・お客様ドーナツプレゼントやラベンダーの花プレゼント、また公園内送迎カート、シャトルカーの運行など多くの事業を継続して実施するなど、利用促進への取り組みは評価できる。
 ・池のボート乗り場に新たにネットを設置し、利用者サービス向上を図った点は評価できる。
 ・利用者増が見込まれる日にキッチンカー増台を継続して実施し、グルメフェアを開催するなど、利用者の要望に応え、利用者が見込まれる日にキッチンカー増台を継続して実施し、グルメフェアを開催するなど、利用者の要望に応え、利用者が見上ののよりは関係できる。

 - 用者満足度向上を図った点は評価できる。

以上により、管理運営の状況は、協定書の内容に基づき、良好である。

●指定管理者評価委員会の意見

- ・「こいのぼりまつり」、「こどもお仕事体験」や「お客様ドーナツプレゼント」などを実施し利用促進へつなげる取り組み に努めている点は評価できる。
- ・来園者の要望に応え水中ネットを新たに設置したり、キッチンカーの継続やトイレの洋式化に取り組むなど、利用者満足度 の向上を図った点は評価できる。
- ・シルバー人材センターとの協力や遊具の点検を適切に行っている点は評価できる。 ・イベントなど今後の広報活動に期待したい。
- ・今後も、安全性を保ちながら、公園の利用促進及び満足度向上につながる取り組みを期待する。

管理運営は適正に行われており、良好と認められる。